

N

F

C

NFC CALENDAR

大ホール(2階)

G 映画生誕百周年記念

ゴーモン映画の100年 フランス映画の100年
 Gaumont Presents: A Century of French Cinema
 11月14日(火)～11月25日(土)／12月5日(火)～12月23日(土)
 1月9日(火)～2月3日(土)
 料金＝一般390円 学生250円 小人180円

I 映画生誕百周年記念

ジヨルジュ・メリエス 夢と魔法の王国
 Georges Méliès: In the Kingdom of Dreams and Magic
 11月29日(水)～12月2日(土)

●番組の内容、特別料金、前売り等、本企画の詳しい情報については
 当該チラシを御覧ください。

展示室(7階)

映画生誕百周年記念

ポスターで見る日本映画史—みそのコレクションより—
 Japanese Film History in Posters —From the Collection of Kyohi Misano—
 10月17日(火)～11月4日(土)／11月14日(火)～12月23日(土)
 入場無料

現代世界のポスター

Posters of Contemporary World

1月9日(火)～2月3日(土)

料金＝一般100円(50円) 学生40円(20円) 小人20円(10円)
 ●()内は20名以上の団体料金

●上記の期間中、小ホールでの上映はありません

●11月～1月の休館日：日曜日・月曜日、
 11月7日(火)～11月11日(土)、12月26日(火)～1月6日(土)
 休映日：11月28日(火) *この日は展示室と図書室は御利用になれます。

大ホール

定員＝300名

発券＝1階エントランスホール

●観覧券は当日・当該回にのみ有効です。
 ●発券は開映の1時間前から行ない、定員に達し次第締切となります。
 ●ホールは、開映30分前に開場します。開映後の入場はできません。
 ●各回入替制です。

図書室(4階)

開室＝休館日以外の火曜日～金曜日

(午前10時30分～午後6時／入室は5時30分まで)

展示室

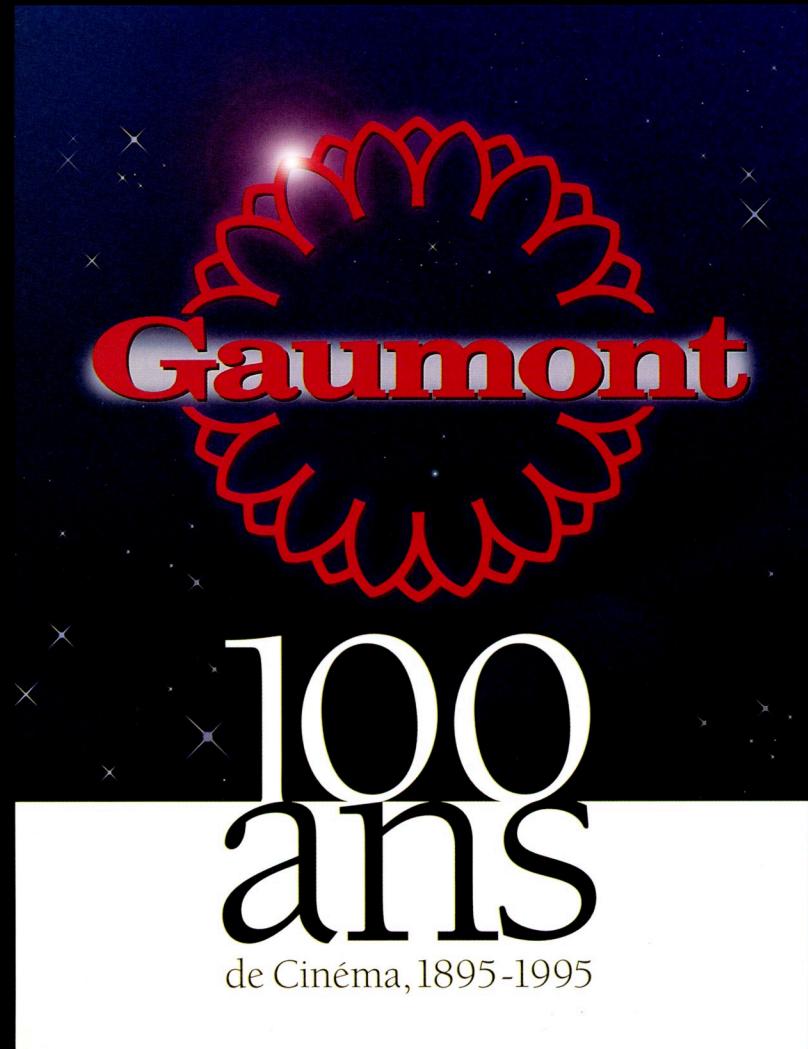
開室＝休館日以外の火曜日～土曜日

(午前10時30分～午後6時／入室は5時30分まで)

発券＝7階受付

東京国立近代美術館フィルムセンター

National Film Center
 The National Museum of Modern Art, Tokyo



11-1
 1995-1996

NFCカレンダー
 95年11・12月-96年1月号

ゴーモン映画の100年 フランス映画の100年

GAUMONT PRESENTS : A CENTURY OF FRENCH CINEMA

A Program for the Centenary of Cinema

バイオニアたち：アリス・ギイとその仲間

世界映画史に初めて登場した女性監督アリス・ギイ。ゴーモン社の創始者レオン・ゴーモンの秘書だった24歳の彼女は、1907年に祖国を離れるまで約400本の作品を監督。また、ゴーモン社の製作総責任者としてルイ・フィヤード、ヴィクトラン・ジヤッセらをデビューさせた。



ヴァイオリン Le violon
'07(7分・18fps・無声・白黒)

THE PIONEERS : ALICE GUY AND OTHERS

- バリケードを挟んで Sur la barricade
'07(4分・18fps・無声・白黒)
- ファントーシュたちの恋のさやあて
Drame chez les Fantoches
'08(3分・18fps・無声・白黒)
- 気のいい退役軍人と子供たち Le bon invalide et les enfants
'08(3分・18fps・無声・白黒)
- キリストの生涯 La vie du Christ
'08(28分・18fps・無声・白黒)

長い腕の警官 L'agent a le bras long

- '09(7分・18fps・無声・白黒)
- 痙攣 Le tic
'08(8分・18fps・無声・白黒)
- とてもかわいらしい女性 Une dame vraiment bien
'08(4分・18fps・無声・白黒)
- 磁石になった男 L'homme aimanté
'07(8分・18fps・無声・白黒)
- マダムの欲望 Madame a des envies
'06(4分・18fps・無声・白黒)
- アリス・ギイ(4分・18fps・無声・白黒)

G-1(計76分) 11/14(火)3:00pm 11/21(火)6:30pm

初期の実験：音と色への挑戦 SOME SINGING, SOME COLOR : EARLY EXPERIMENTS

映画製作者である前に実業家であり技術者だったレオン・ゴーモンは、初期の頃から音と色彩に取り組んだ。“クロノフォース”という発声装置もそんな彼の発明品で、その上用にアリス・ギイが当時の歌手らを起用して撮ったのが“フォノセース”である。蠅管で歌を録音し、再生しながら口を動かす歌手を撮影したもので、彼女はこのシリーズを104本撮影したといわれている。“トリクロミー”は、ゴーモンが開発した青、赤、黄の

3色によるカラー・プロセスで、上映されるのはドーヴィル海岸の風景実写などである。

- 両脚の一日 La journée d'une paire de jambes
'09(6分・18fps・無声・白黒)
- 結婚への努力 Des pieds et des mains
'15(ガストン・ラヴェル+キティ・オット
(16分・18fps・無声・白黒)

“フォノセース” “Phonoscène”

- アリス・ギイ
エルヴァル Elval
'06(3分・24fps・白黒)
- ドラネム Dranem
'07(3分・24fps・白黒)
- マイヨル Mayol
'06(3分・24fps・白黒)
- トリクロミー” “Trichromie”
'12(40分・18fps・カラー)



G-2(計71分) 11/15(水)3:00pm 11/22(水)6:30pm

エミール・コール：アニメーションの創始者 EMILE COHL : THE ANIMATED SCREEN

アニメーションの創始者の一人であるエミール・コールは、1907年、偶然のことからゴーモン社に雇われた。翌年にはフランス初のアニメーション「ファンタスマゴリー」を作り、以後、退社する1910年までに117本製作。1912年には渡米し、アメリカでも製作を続けた。作品はアニメーションだけでなく、人形動画、実写のトリック映画まで幅広く、その機知と技巧は多くの作家に影響を与えた(以下、はじめの5本はエミール・コール、あと3本はE・コール)。

ビネットスコープ Le Binétoscope
'09(5分・18fps・無声・白黒)
王冠 Les couronnes
'09(5分・18fps・無声・白黒)
ヘラクレスに課せられた12の難業 Les douze travaux d'Hercule
'10(8分・18fps・無声・白黒)

カフェのウェイターの夢 Le songe d'un garçon de café

- '10(5分・18fps・無声・白黒)
“新印象派”画家 Le peintre néo-impressionniste
'10(5分・18fps・無声・白黒)
- 魔法の鏡 Le miroir hypnotique
'09(エチエンヌ・アルノー
(4分・18fps・無声・白黒)
- ル・ブ・ブ・ミー Le bou-bou-mie
'09(6分・18fps・無声・白黒)
- 隣の下宿人たち Les locataires d'à côté
'09(9分・18fps・無声・白黒)



リアリズムの芽ばえ EARLY REALISM

音楽家、弁護士、新聞記者、脚本家という多彩な顔を持っていたアンリ・フェスクールをゴーモン社に誘ったのは、当時の製作総責任者ルイ・フィヤードであった。1921年から監督になったが、自身の著作では1914

年以前の作品に関して厳しい評価を下している。当時はフィヤード、レオン・ペレ、ジャン・デュランがゴーモン3人組といわれ、その下に若手としてこのフェスクールをはじめジョルジュ・アンドレ・ラクロワ、ガストン・ラヴエル、レオン・ボワリエらがいた。

- 子供たちの遊び Jeux d'enfants
'13(アンリ・フェスクール
(12分・18fps・無声・白黒)
- 解(はしけ) Les chalands
'11(ジョルジュ・アンドレ・ラクロワ
(12分・18fps・無声・白黒)
- パリの舗道 Le pavé de Paris
'12(ガストン・マリー=ローラン
(12分・18fps・無声・白黒)
- 線路 Sur les rails
'12(レオン・ペレ
(14分・18fps・無声・白黒)
- 二人の放浪者 Les deux chemineaux
'13(レオン・ペレ
(14分・18fps・無声・白黒)



G-3(計111分) 11/16(木)3:00pm 11/23(木)4:00pm

ルイ・フィヤード：「吸血ギャング団」 LOUIS FEUILLADE : "LES VAMPIRES"

フィヤードは1913年から1914年にかけて発表した連続映画「ファンタム」の大ヒット後も「ブー・ド・サン」などの喜劇映画を作り続けた。しかし、おりも勃発した第一次大戦により映画人の徴兵、庶民の貧しさ、電力供給の制限など混乱した社会を見たフィヤードは、「吸血ギャング団」を主人公にした作品のアイデアが生まれても不思議はないだろう。後の1928年にルイ・アランとアンドレ・ブルトンは「この作品にこそ今世紀の眞実を見るべきだ。時代の流行や好みを超え、生き続ける」と

書いている。わが国では1917(大正6)年に「ドラー」シリーズとして第1篇から第4篇まで4本(エピソードでいえば5話分)公開されているが、全作(10話の総上映時間7時間15分余り)が完全に上映されるのは初めてのことである。「モンディアル」紙の記者フィリップ・ケランドの机から「吸血ギャング団」に関する取材メモが盗まれた。おりも検査していたデュラル刑事の首なし死体が発見される。そして、吸血ギャング団の首領が、館の所有者ノックス博士を殺し、彼になりますし、ア

メリカ人の大金持ちシンプソン夫人までを殺していくことが判明した——ここから始まるおぞましくも美しく、しかも手に汗握る物語は、フランス製連続活劇の面白さを心ゆくまで堪能させてくれるだろう。

- '15-'16(ルイ・フィヤード+ミュジドラ、ジャン・アイム、エドゥアル・マテ、ルイ・ルーバー、マルセル・レヴェック、フレデリック・モリス、スターシャ・ナビエルコウスカ、ルネ・カルル、S・ルブラン、J = M・ローラン、E・ケッペンス、ブード・ザン)



ルイ・フィヤード：「吸血ギャング団」以前 L'ESPRIT MAISON : LOUIS FEUILLADE BEFORE "LES VAMPIRES"

1907年に退社したアリス・ギイの推薦により、ルイ・フィヤードはその後18年間にわたりゴーモン社の製作総責任者として、社長レオン・ゴーモンとともに全社を統括した。そのかたわら1906年より監督作を発表。喜劇、犯罪もの、歴史劇、社会劇などジャンルを問わず作り、特にベベ(デビュー時5歳)やブー・ド・サン(同じ4歳)を主人公にした両シリーズの喜劇は達者な子役たちの演技と相まって人気を得た。彼の生涯監督本数、一説では800本以上とも言われている(以下の7本はルイ・フィヤード)。

ベベ、映画を作る Bébé fait du cinéma
'11(クレマン・アペラール(6分・18fps・無声・白黒)
機織娘の伝説 La légende de la fileuse
'08(ルネ・カルル(6分・18fps・無声・白黒)
春 Le printemps
'09(6分・18fps・無声・白黒)

ベベ、ゴロツキに挑む Bébé apâche

- '10(クレマン・アペラール(9分・18fps・無声・白黒)
ブー・ド・サン、象を盗む Bout de zan vole un éléphant
'13(ルネ・ポワイヤン(10分・18fps・無声・白黒)
皇帝ヘリオガバルス Héliogabale
'11(8分・18fps・無声・白黒)
腫瘍 Le furoncle
'14(4分・18fps・無声・白黒)

吸血ギャング団(第5・6話)

Les Vampires (Episodes 5 & 6)

- 第5話 死から逃れて L'évasion de la mort
'16(37分・20fps・無声・白黒)
- 第6話 催眠させる眼 Les yeux qui fascinent
'16(59分・20fps・無声・白黒)

G-8(計96分)

11/16(木)6:30pm 11/23(木)1:00pm

吸血ギャング団(第1・2話)

Les Vampires (Episodes 1 & 2)

- 第1話 切断された首 La tête coupée
'15(36分・20fps・無声・白黒)
- 第2話 死の指輪 La bague qui tue
'15(16分・20fps・無声・白黒)

吸血ギャング団(第7・8話)

Les Vampires (Episodes 7 & 8)

- 第7話 サタナス Satanas '16
(45分・20fps・無声・白黒)
- 第8話 怒りの首領 Le maître de la foudre
'16(52分・20fps・無声・白黒)

G-9(計97分)

11/17(金)6:30pm 11/24(金)3:00pm

吸血ギャング団(第9・10話)

Les Vampires (Episodes 9 & 10)

- 第9話 毒薬使い L'homme des poisons
'16(54分・20fps・無声・白黒)
- 第10話 血まみれの結婚式 Les noces sanguinaires
'16(60分・20fps・無声・白黒)

G-10(計114分)

11/18(土)4:00pm 11/25(土)1:00pm

吸血ギャング団(第3・4話) Les Vampires (Episodes 3 & 4)

第3話 赤い暗号帳 Le cryptogramme rouge
'15(44分・20fps・無声・白黒)

第4話 幽霊 Le spectre

'16(32分・20fps・無声・白黒)

G-6(計101分) 11/14(火)5:30pm 11/21(火)3:00pm

*上記のG-6プログラムの内、11月14日(火)5:30pmの回のみに、ゴーモン映画の百年を回顧するアンソロジー・フィルム「ゴーモンのG」 G comme Gaumont (64分)が特別上映されます。また、ゴーモン社会長ニコラ・セドー氏の舞台挨拶も予定されています。

G-7(計76分) 11/15(水)6:30pm 11/22(水)3:00pm

ゴーモン映画の100年 フランス映画の100年

GAUMONT PRESENTS : A CENTURY OF FRENCH CINEMA

A Program for the Centenary of Cinema

レオンス・ペレ再発見(1-長篇「パリの子供」) LEONCE PERRET : REDISCOVERING A MAJOR FILMMAKER (1)

「1914年以前の彼の作品は当時のフランスで最も進んでいた」と映画史家ジャン・ミトリに評価されるレオンス・ペレは、1907年に映画界デビュー。光の使い方に才能を見せた監督で、特にこの「ノマリの子供」では自然描写が優れている。別番組「短篇集」(G-5)では、彼の名を有名にした主演・監督作「レオンス」シリーズ

を上映する。

パリの子供 L'enfant de Paris

'13@レオンス・ペレ@ジョルジュ・スペッシュ@モーリス・ラグリネ、ルイ・ルーバー、エミール・ケッベンス、シュザンヌ・ブリヴァ (120分・16fps・無声・白黒)



G-4(102分) 11/17(金)3:00pm 11/24(金)6:30pm

ジャン・デュランの喜劇と冒険

COMEDY OF THE ABSURD

フランスの無声喜劇といえば、マックス・ランデールが有名なだけだが、近年は、「ルイ・フィヤードよりも人気がある」というジャン・デュランに対する再評価の声も高く、「フランス・スラップスティック喜劇の父」と評されている。彼にはまた、今回の「オネジム」「カリノ」シリーズなどの喜劇のみならず、南部フランスで撮影された西部劇「アリゾナ・ジム」シリーズといった作品もあり、全体では168本を監督した(以下の4本は@ジャン・デュラン)

オネジム夫妻とジブシーの調べ Onésime et le cœur du tsigane
'13@エルネスト・ブルボン(6分・18fps・無声・白黒)

カリノ君、顔面を鍛える Calino s'endurcit la figure
'12@クレマン・ミジ(6分・18fps・無声・白黒)

スミス氏、狩りに行く Mister Smith fait l'ouverture
'14@エドワール・グリゾレ(6分・18fps・無声・白黒)

死の鉄道 Le railway de la mort
'12@ジョー・ハマン(18分・18fps・無声・白黒)



G-5(100分) 11/18(土)1:00pm 11/25(土)4:00pm

レオンス・ペレ再発見(2-短篇集)

LEONCE PERRET : REDISCOVERING A MAJOR FILMMAKER (2)

長篇「パリの子供」を撮るまでのペレが得意としていたジャンルは喜劇映画である。女優シュザンヌ・グラントを共演者に、自ら主演した「レオンス」シリーズを数多く作り上げた。一時期アメリカへ渡ったが、1922年に帰国。グロリア・スワンソンが渡仏して主演した「ありし日のナポレオン」(25)で復活した(以下、「鉄の歯」は@レオンス・ペレ、あと4本は@レオンス・ペレ)。

鉄の歯 Les dents de fer

'13(12分・18fps・無声・白黒)

レオンスのきのこ狩り Léonce aime les morilles

'13(12分・18fps・無声・白黒)

オマールえび Le homard

'12(15分・18fps・無声・白黒)

結婚急行列車 L'express matrimonial

'12(11分・18fps・無声・白黒)

映画人レオンス Léonce cinématographe

'13(14分・18fps・無声・白黒)



ルイ・フィヤード：「ジュデックス」 LOUIS FEUILLADE : "JUDEX"

前作の連続映画「吸血ギャング団」は観客たちにとって、奇抜なアイデアと驚かせ方、サスペンスが詰まつた作品として歓迎されたが、犯罪を奨励し警察を愚弄しているという意見もあり、いわゆる知識人の肩をひそめさせる点もあった。第5話と第6話の公開の間が2ヶ月ほどあいたのも、警察が上映禁止したためである。そのため騒動にうなぎしたフィヤードは「悪の集團」を描くことを避け、観客の刺激を求める欲求と、「モラル」の狭間で悩みながら「ジュデックス」(ラテン語で「正義の人」の意)を取り組んだ(全12話にプロlogueとエピローグがついて総上映時間は約6時間)。ディアナ・モンティは仲間のモラリスト組んでファブローの財産を奪おうとしている。ファブロー一家には一人娘で末亡人のジャクリース、その息子のジャン、そして執事のヴァリエールが

ジュデックス(プロlogue、第1・2話) Judex (Prologue, Episodes 1 & 2)

プロlogue Prologue (42分・18fps・無声・白黒)

第1話 謎めいた影 L'ombre mystérieuse
(30分・18fps・無声・白黒)

G-11(計90分) 12/5(火)3:00pm 12/12(火)6:30pm

ジュデックス(第3・4・5話) Judex (Episodes 3, 4 & 5)

第3話 素晴しき猟犬 La meute fantastique
(42分・18fps・無声・白黒)

第4話 墓の秘密 Le secret de la tombe
(29分・18fps・無声・白黒)

G-12(計101分) 12/6(水)3:00pm 12/13(水)6:30pm

ジュデックス(第6・7・8話) Judex (Episodes 6, 7 & 8)

第6話 少年レグリス Le même Réglisse
(26分・18fps・無声・白黒)

第7話 黒衣の女 La femme en noir
(34分・18fps・無声・白黒)

G-13(計87分) 12/7(木)3:00pm 12/14(木)6:30pm

ジュデックス(第9・10・11・12話、エピローグ) Judex (Episodes 9,10,11,12 & Epilogue)

第9話 孫が現われたとき Lorsque l'enfant parut
(28分・18fps・無声・白黒)

第10話 ジャクリーンの愛情 Le cœur de Jacqueline
(10分・18fps・無声・白黒)

G-14(計81分) 12/8(金)3:00pm 12/15(金)6:30pm

ジャック・フェデー：
ある“ヌーヴェル・ヴァーグ”

JACQUES FEYDEAU : A "NEW WAVE"

わが国では1930年代の「外人部隊」や「女だけの都」の監督として記憶されるジャック・フェデーだが、ゴーモン社に併優として入社したのは1912年のこと(「吸血ギャング団・第5話」などにも出演した)、1916年には監督デビュー。この3本は初期のコメディで、就職用の履歴書を書き間違えた男を描いた「スペルの誤り」のユーモアやその脚本には豊かな作家性が認められる評価されている(以下の3本は@ジャック・フェデー)。

スペルの誤り La faute d'orthographe

'18@シャルル・デシャン、マルセル・ヴァレ、フランソワーズ・ロゼ(34分・18fps・無声・白黒)

女の浅知恵、賢い女 Têtes de femmes, femmes de tête

'16@ガストン・ラヴェル@キティ・オット、アントレ・ロアンヌ、フランソワーズ・ロゼ(38分・18fps・無声・白黒)

友達の忠告 Le conseil d'amis

'16@フェルナン・エルマン、ガストン・ミシェル(18分・18fps・無声・白黒)



G-15(計90分)

12/5(火)6:30pm 12/9(土)1:00pm

ポスト第一次大戦世代

AFTER THE GREAT WAR : NEW TALENTS

1913年、ゴーモンへ入社したレオン・ボワリエは「文学的アジア趣味」を持つと評されていた監督で、その初期作品は幻想的で、耽美主義的な傾向が強い。「ナラヤナ」はバルザックの「あら皮」と同じ設定だが、ここで主人公を死に追いやる護符は東洋から伝わったという小さな立像になっている。1919年、ゴーモン社はボワリエをパックス社という子会社の製作総責任者に任命した。マルセル・ルビエの処女作「ローズ・フランス」もその社名のもとに製作されたもの。第一次大戦が終結した直後ということもあって、若い2人を描きながらフランスへの愛国心を鼓舞する物語で、一部の批評家から絶賛された。

ナラヤナ Narayana

'20@レオン・ボワリエ@アンドレ・ルキユリー@エドモント・ヴァン・デール、ローランス・ミルガ(55分・16fps・無声・白黒)

ローズ・フランス Rose France

'19@マルセル・ルビエ@アナトール・ティベルヴィル@マドモワゼル・アイッセ、ジャック・カトラン(44分・18fps・無声・白黒)



G-16(計99分)

12/6(水)6:30pm 12/12(火)3:00pm

エル・ドラドオ El Dorado

音楽家・詩人・劇作家・批評家として名を知られたマルセル・ルビエは監督の長篇第6作。彼の最高傑作といわれ、後に現われるドイツのカンマーシュピール(室内劇)を先取りした作品と評する批評家もいる。彼の特徴といわれる視覚的な映像で、踊り子と今や金持ちになったかつての恋人、その男の娘に恋する若い画家の4人を軸に、ルビエのみずから「メロドラマ」と名付けた物語がスペインのグラナダに繰りひろげられる。

'21@マルセル・ルビエ@ジョルジュ・リュカ@エリ・ベルトル@エヴ・フランシス、マルセル・ブラン、クレール・フレリア(100分・16fps・無声・白黒)



G-17

12/7(木)6:30pm 12/13(水)3:00pm

フィガロ Figaro

ガストン・ラヴェルは1914年から1918年までゴーモン社で働いたのち、イタリア、ドイツなどでも監督として活躍した。帰国後フランソ・フィルムのために撮ったのがこの作品である。ボーマルシェの3部作「セビリヤの理发師」「フィガロの結婚」「罪の母」に着想を得たもので、当時の批評によれば「フィガロの性格、気質、さまざまな面が観客の目の前に現われる」(ボール・スイヤック)などと、絶賛されている。

'28@ガストン・ラヴェル@エミール・ビエール、アルベール・デュベルジェ@エ・ヴァン・デュラン、アルレット・マルシャル、マリー・ベル(110分・18fps・無声・白黒)



G-18

12/8(金)6:30pm 12/14(木)3:00pm

ゴーモン映画の100年 フランス映画の100年

GAUMONT PRESENTS : A CENTURY OF FRENCH CINEMA

A Program for the Centenary of Cinema

デザイナーの卵 L'arpenteur

パリのスカラ座で上演された戯曲の映画化。オートクチュールの店を舞台に繰りひろげられる、女性デザイナーと売れぬ絵描きの恋を中心に戦争、恋人との別れを描いた「フランスのポピュラーなコメディ」(アメリカ公開時の業界紙より)。ジャック・ペッケルの「偽れる装い」(45)と同じ設定のようだが、こちらはハッピー・エンドである。監督のドナシアンは1920年代の初期から俳優として活躍、監督をかねた作品が多い。



G-19

12/9(土)4:00pm 12/15(金)3:00pm

新聞は5時に刷り上がる

Le journal tombe à cinq heures

ゴーモンが製作を再開したのはドイツ軍の占領下の1942年。ペタン元帥率いるヴィシー政府の下で新聞記者の活躍を描いたこの作品は、暗に言論の自由を訴えていたと思われる。新米記者マリー・デアとベテランのビエール・フレネーのコンビの活躍を通して、夕刊紙が刷り上がるまでの流れを描いていく。監督に指名されたジョルジュ・ラコンブはルネ・クレールの助監督として映画界入りし、1931年から長編を発表。器用な商業監督である。

'42監:ジョルジュ・ラコンブ脚:オスカーコール・ジルベル・フェド・ブルガソフ
音:オネゲル原:マリー・デア、ビエール・フレネー、ベルナル・ブリエ(106分・白黒)

G-21 12/16(土)4:00pm

12/19(火)3:00pm 1/30(火)3:00pm

愛しのカロリーヌ Caroline chérie

わが国でも人気のあったマルティース・キャロルの「浮気なカロリーヌ」(52)の前作に当たる1950年の作品。貴族の娘カロリーヌが、フランス革命後の恐怖政治時代に初恋をつらぬいて生きる様子を描いている。セシル・サン=ローランの「カロリーヌ」シリーズの映画化はこのあと1954年にも1本あり、計3本。ブリジット・バルドーの出現まで、セックス・シンボルとして映画界に君臨したマルティース・キャロルの魅力が横溢している。



G-24 12/21(木)6:30pm

12/22(金)3:00pm 1/31(水)6:30pm

殺人者と泥棒 Assassins et voleurs

「不倫、窃盗、不正、殺人を賛美する皮肉なセリフから生まれる不道徳に満ちている」(トリュフォー)この作品は、ギトリ最後の傑作と評価されている。ある邸宅に忍び込んだ泥棒が主人に捕まる。だが自殺する寸前だった彼はその理由を泥棒に向かって話し始める。ギトリ一流のナレーション形式でテンポよく展開する物語は「とらんぶ譚」を想起させ、50年代のギトリ作品と共に通する皮肉な調子が、ここに集大成として現れている。



G-27 1/9(火)6:30pm

1/10(水)3:00pm 2/2(金)3:00pm

■ G-1～G-19のプログラムには、仮語字幕を翻訳した日本語のボイス・オーバー・ナレーションが付きます。

■ G-20～G-40のプログラムは、トーキー作品で、すべて英語字幕付きですが日本語字幕は付きません。あらかじめご了承ください。

■ 上映するプリントはすべて35mmです。

■ 当日の上映時間は、ここに発表したものと多少異なることがあります。

■ いくつかのプログラムでは、最初にゴーモン社のニュース映画または実写フィルム(10分程度)を上映します。このニュース映画等には日本語のナレーション等は付きません。

■ 監督 原作 脚本・脚色・台詞 撮影 美術 音楽 出演者 「～監督と思われる」 作者不詳 共同監督

未知のグレミヨンとヴィゴ RARE FILMS BY TWO JEANS : GREMILLON AND VIGO

「父帰らず」(30)に続くグレミヨンのトーキー第2作であるこの作品は、「前作が当たらなかったために仕方なく撮った商業作」と書く批評家もいるが、主人公ダイナの愛となるシャルル・ヴァネルの初期の演技を見られるだけでも貴重なものである。

29歳で夭折し、生涯に4本の作品しか撮れなかったヴィゴの劇映画2本が商業公開された現在、日本未公開なのはこの2作品。処女作「ニースについて」を撮る前、ニースのフランス・フィルムの撮影所でキャメラ助手として働いていたヴィゴはボリス・カウフマンとコンビを組み監督デビューした。「水泳選手タリス」は、ジエルメヌ・デュラックの後押しによって実現した作品。

水中撮影の見事な映像に、のちの「アタランチ号」を想起することもできる。

混血児ダイナ Daïnah la métisse

'31監:ジャン・グレミヨン脚:シャルル・スパーク
脚:ジョルジュ・ペリナル、ルイ・バージュ
脚:ローラン・クラヴィウス、シャルル・ヴァネル(50分・白黒)



ニースについて A propos de Nice

'30監:ジャン・ヴィゴ脚:ボリス・カウフマン(45分・白黒)

水泳選手タリス Taris ou la natation

'32監:ジャン・ヴィゴ脚:ボリス・カウフマン原:ジャン・タリス(10分・白黒)

G-20(計105分) 12/16(土)1:00pm 12/23(土)4:00pm

山師ボオトラン Vautrin

パルザックの「ゴリオ爺さん」「幻滅」「浮かれ女盛衰記」で有名な「行動と心情の詩人」ヴォートランを、ミエル・シモンが怪演。脱獄囚ボオトランが、隠していた金貨を元手にパリに行き、青年リュシアンを利用して上流社会にのし上がるまでの流れを描いたものである。監督のビエール・ビヨンは後年、コクトーの要請で「ルイ・プラス」を撮るだけあって技術的にもきっちりした作品を撮れた人物。

'42監:ビエール・ビヨン脚:マルク=ジベール・ソヴァジョン脚:ポール・コトレ原:ミエル・シモン、マドレーヌ・ソローニュ、ジョルジ・マルシャル(121分・白黒)



G-22 12/19(火)6:30pm

12/20(水)3:00pm 1/30(火)6:30pm

我慢ならない女 La poison

日本では「とらんぶ譚」(36)「ナポレオン」(54)しか作品が公開されず、サドゥールの「世界映画史」でも触れられていないサッシャ・ギトリは、今回上映する未公開作3本で、やっと目の目を見るといつもいひだらう。これは、著名な弁護士から罪が軽くなるような状況を聞き出したあとで妻を殺したため、無罪になる男の物語。のっけからミエル・シモンらスタッフやキャストの紹介が始まると、そこには面食らうかもしれない。

'51監:サッシャ・ギトリ脚:ジャン・バシェル原:ミエル・シモン、ボーリース・カルトン、ジャン・ドゥビュクール、ジャック・ヴァレシエ、J・フェュジエ=ギール(85分・白黒)



G-25 12/22(金)6:30pm

12/23(土)1:00pm 2/1(木)3:00pm

絶体絶命 Le dos au mur

29歳で監督となったエドウアール・モリナロが、57年度のフランス推理小説大賞を受賞した作品を原作にしたデビュー作である。妻の不倫に気づいた夫が、匿名の脅迫状を出すことで別れさせようとするサスペンス。モノクロの映像で描かれる夜のシーンが見事。なお、日本では公開が2年ほど遅れたため、モリナロも「スーザン・ヴァーグ」の作家として扱われる向きがあるが、厳密に言えば彼はスタジオ育ちの監督である。

'58監:エドウアール・モリナロ脚: F・ダール、F・シャヴァンヌ、J・ルドン原:ジャンヌ・モロー、ジェラール・ウーリー、フィリップ・ニコレ、J・ルフェーヴル(91分・白黒)



G-28 1/10(水)6:30pm

1/11(木)3:00pm 2/2(金)6:30pm

七月のランデヴー Rendez-vous de Juillet

ジャン・ルノワール監督の助監督を長く務め、占領下の1942年にデビューしたジャック・ペッケル監督の作品。戦後のサン=ジェルマン=デ=ブレのジャズ・クラブにたむろする若者たちの生態を、即興演出とパリのロケを中心に描いている。ルノワール同様、ストーリーより俳優の存在自体に重点をおくペッケルの視点は、ダニエル・ジェランやブリジット・オーベール、モーリス・ロネたちから生き生きとした演技を引き出している。

'49監:ビエール・ビヨン脚:モーリス・グリップ脚:クロード・ルノワール原:ダニエル・ジェラン、ブリジット・オーベール、ニコール・クールセル、モーリス・ロネ(95分・白黒)



G-23 12/20(水)6:30pm

12/21(木)3:00pm 1/31(水)3:00pm

犯人は三人組? Les trois font la paire

生涯に30本以上を作りあげたサッシャ・ギトリが1957年に撮った遺作。純粋に映画作りを楽しめた感があるだけに、最後の作品とは惜しい限りだ。ある俳優がロケ中にすれ違った男に刺殺されたところが、キャメラには殺害現場がはっきりと写っている。ミエル・シモンの警視には簡単な事件に思えるが……。撮影中に体調を崩したギトリに代わってメガホンをとったのは、ギャングのボス役でも出演しているクレマン・デュワール。

'57監:サッシャ・ギトリ脚:クレマン・デュワール原:フィリップ・アゴスティーニ原:ミエル・シモン、ボーリース・カルトン、ソフィー・デマレ、P・ニコ(84分・白黒)



G-26 1/9(火)3:00pm

1/13(土)4:00pm 2/1(木)6:30pm

ハジキを持ったおじさんたち Les tontons flingueurs

ジョルジュ・ロートネルといえば、やはりミレーユ・ダルクとのコンビによる「女王陛下のダイナマイト」(66)や「牝猫と現金」(67)などの、おととけアクション・コメディが有名だが、これはダルクが登場する前の作品で、監督の名を一躍、高らしめた。死ぬ間際の昔のヤクザ仲間に呼ばれ、フェルナンは仕方なく修道院育ちの娘を引き取ることになる。だが、父親は現役のヤクザだったため、いつのまにか縄張り争いに巻き込まれる。

'63監:ジョルジュ・ロートネル脚:ミエル・オディアル原:モーリス・フェルー原:リノ・ヴァンチュラ、ペルナル・ブリエ、F・ブランシュー、C・リッシュ(114分・白黒)



G-29

1/11(木)6:30pm 1/12(金)3:00pm

ゴーモン映画の100年 フランス映画の100年

GAUMONT PRESENTS : A CENTURY OF FRENCH CINEMA

A Program for the Centenary of Cinema

ノッポで金髪で黒い靴をはいている男

Le grand blond avec une chaussure noire

ロートネル作品で有名なミレーユ・ダルクをイヴ・ロベールが演じた秀作。スマッシュの出世戦に巻き込まれたノッポで金髪で黒い靴をはいた音楽青年と女スパイの恋愛のすれ違いが、何とも言えぬおかしさとなって現れる。日本ではなじみの薄いピエール・リシャールのおとぼけぶりや、最近ではパトリス・ルコント作品で有名なジャン・ロシュフォール、そしてベルナール・ブリエといった面々の演技は絶品。

'72監脚イヴ・ロベール脚フランシス・ヴェベール(原)ネ・マトラン(原)ミレーユ・ダルク、ピエール・リシャール、ベルナール・ブリエ、ジャン・ロシュフォール(86分・カラー)



G-30

1/12(金)6:30pm 1/13(土)1:00pm

ドン・ジョヴァンニ Don Giovanni

モーツアルトのオペラとして有名な「ドン・ジョヴァンニ」を、ジョゼフ・ロージーが監督した30作目。從者レボレッロとともに恋の遍歴をするため旅をするドン・ジョヴァンニが、セビリヤで今までの浮気の改心を勧められても拒否し続け、ついに地獄の業火に焼かれるまでというおなじみの物語。ロリン・マゼールの指揮による音樂はもちろんのこと、華麗な衣装や豪華な出演歌手陣も見ものである。

'79監脚ジョゼフ・ロージー脚P・ロージー、F・サリエリ(原)A・トローネル(原)ルッジェロ・ライモンディ、キリ・テ・カナワ、ジョゼ・ヴァン・ダム(170分・カラー)



G-33

1/17(水)5:30pm 1/18(木)3:00pm

ツキのない男 La chèvre

喜劇役者ピエール・リシャールの作品のシナリオを書いていたフランシス・ヴェベールが81年に撮った2作目。ジェラール・ド・バルデューとリシャールというコンビを撮るために作られた作品だが、フランスでは大ヒット。ベルモンドのアクションものを追い抜いてしまった。メキシコで行方不明になった会社社長の娘を捜すために雇われた私立探偵と、ツキのなさではピカ一の経理係が織りなす珍道中。

'81監脚フランシス・ヴェベール脚アレックス・フィリップス(原)J・ビュフノワール(原)ピエール・リシャール、ジェラール・ド・バルデュー、コリンヌ・シャルビ(99分・カラー)



G-36

1/23(火)3:00pm 1/27(土)4:00pm

エースの中のエース L'as des as

60年代、ルイ・ド・フルネス作品の監督として有名だったジェラール・ウーリーが、ジャン=ポール・ベルmondと組んで撮った作品。1936年のパリとベルリンを舞台に、ボクシングのオリンピック代表選手とユダヤ人の少年やドイツ人の親友との交流を描く。スタン・マンを使わない体を張ったアクション・シーンと、笑いのエッセンスをふりかけた作品は文句なしに楽しめる。

'82監脚ジェラール・ウーリー脚ダニエル・トン・ソン脚グザヴィエ・シュワルツェンベルガー(原)ジャン=ポール・ベルモンド、マリー=フランス・ビジエ(103分・カラー)



G-39

1/24(水)6:30pm 1/26(金)3:00pm

甘やかされた子供たち Des enfants gâtés

「田舎の日曜日」('83)で日本でも名の知れたベルラン・タヴェルニエ監督の長篇4作目。家庭も仕事も順調な映画監督が、次回作のシナリオを書くためアパートを借りた。そこで出会った女性は失業中。アパートの賃貸人組合への勧説をきっかけに、2人は愛人関係になる。当時フランスで社会問題になっていた事柄に、何の不満もない男女が直面し、現実に目覚める……。

'77監脚ベルラン・タヴェルニエ脚C・バスクル、C・デュブルイユ脚アラン・ルヴァン(原)クリスチーナ・バスカル、ミシェル・ビコリ、ミシェル・オーモン(101分・カラー)



G-31

1/16(火)3:00pm 1/20(土)4:00pm

未開の国 L'état sauvage

フランス・ジロ監督が、ロミー・シュナイダー主演の「華麗なる女銀行家」('80)の前に撮った3作目。1960年、フランスの植民地だったアフリカのある国を舞台に、さまざまな形の差別を描く。夫を残しアフリカへ渡った女性を中心に、現地の厚生大臣、エネスコの仕事で妻を追ってきた夫、現地で商売をしている白人、傍観者の立場の警察署長という多彩な人間模様が繰り広げられる。

'78監脚フランシス・ジロ脚ヨルジュ・コンション脚P・ロム(原)ミシェル・ビコリ、マリー=クリスチーナ・バロー、クロード・ラッスル、J・デュトロン(113分・カラー)



G-32

1/16(火)6:30pm 1/17(水)3:00pm

セリ・ノワール Série noire

最近では「めぐり逢う朝」('91)で知られているアラン・コルノー監督が、フィルム・ノワールを撮っていた初期の作品で4作目。しかしながらセールスマシンか17歳の少女モナと出会い、娘の叔母を殺して金を盗むが上司に気づかれられすべて奪われてしまう。彼に残ったものはモナだけ、というフィルム・ノワールに連続として続く挫折の物語。

'79監脚アラン・コルノー脚ヨルジュ・ベリック脚ピエール=ウェイアム・グレン(原)パトリック・ドゥヴェール、ミリアム・ボワイ、ベルナール・ブリエ(106分・カラー)



G-34

1/18(木)6:30pm 1/19(金)3:00pm

赤いセーター Le pull-over rouge

「日曜には埋葬しない」('59)でデビューしたミシェル・ドラッシュ監督の9作目。マルセイユで実際に起きた少女誘拐殺人をもとに書かれた原作を映画化した作品で、犯人が赤いセーターを着ていたことから、この題名がつけられた。実際の「犯人」は76年の7月28日にギロチン刑に処せられているが、それは冤罪だったのではないか、という視点から描かれている(現在、フランスでは死刑は廃止されている)。

'79監脚ミシェル・ドラッシュ脚アリアーヌ・リテーズ脚J・ボフティ(原)セルジュ・アヴィティアン、ミシェル・マルケ、クレール・ドゥリュカ、R・ペルタン(125分・カラー)



G-35

1/19(金)6:30pm 1/20(土)1:00pm

ヴァレンヌの夜 La nuit de Varennes

フランス革命後の1791年に起こったルイ16世とマリー・アントワネットの逃亡事件を、「特別な一日」('77)のエットーレ・スコラ監督が撮った作品。監督にとっては初のフランス映画のためか、16年ぶりの映画出演になるジャン=ルイ・バローを筆頭に、マルチェロ・マストロヤニ、ハーヴィ・カイルからダニエル・ジェラン、ジヤン=ルイ・トランティニヤン、ミシェル・ピコリまで、役者の顔ぶれがすごい。

'82監脚エットーレ・スコラ脚セルジオ・アミディ(原)アルマンド・ナツツイ(原)ジャン=ルイ・バロー、M・マストロヤニ、ハンナ・シグラ、H・カイル(150分・カラー)



G-37

1/23(火)6:30pm 1/24(水)3:00pm

刑事物語 Police

「悪魔の陽の下で」('86)の前作として、モーリス・ピアラ監督が撮った長篇7作目。ドナルド・デューブル扮する麻薬係の刑事と容疑者の愛人ソフィー・マルソーの、眞実と嘘をめぐる闘いをリアルな映像で描いていく。ピアラ特有の即興演出による緊張感が、この作品では役者たちによる緊密な演技によって醸し出される。ソフィー・マルソーとサンドリース・ボネールという、今のフランス映画を代表する若手二大女優が顔を合わせていることも珍しい。

'85監脚モーリス・ピアラ脚C・ブレイヤ、S・ダントン、ジャック・フィエスキ(原)ジェラール・ド・バルデュー、ソフィー・マルソー、サンドリース・ボネール(109分・カラー)



G-40

1/26(金)6:30pm 1/27(土)1:00pm

パルジファル Parsifal

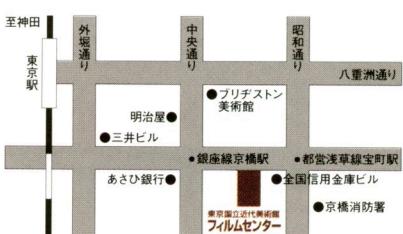
7時間という大作「ヒットラー」を作ったドイツの監督ハンス・ユルゲン・ジーバーベルクが82年に撮ったワーグナーのオペラの映画化。ルートヴィヒ2世やヒトラーという歴史的人物を描きながらも、現代ドイツを語っているという彼の手法がワーグナーをどのように解釈しているのかが見もの。4時間の長尺もの。

'82監脚ハンス・ユルゲン・ジーバーベルク(原)イゴル・ルーテル(原)アルマン・ジョルダン、ミハエル・クッター、カリ・クリック、R・ロイド、E・クレヴァー(247分・カラー)



G-38

1/25(木)3:00pm 2/3(土)1:00pm



フィルムセンター 〒104 東京都中央区京橋3-7-6 ☎ 03-3561-0823

當館地下鉄 銀座線京橋駅下車、出口1から昭和通り方向へ徒歩1分
都営地下鉄 浅草線宝町駅下車、出口A4から中央通り方向へ徒歩1分
當館地下鉄 有楽町線銀座一丁目駅下車、出口9通り徒歩5分
JR東京駅下車、八重洲南口より徒歩10分

展示室

映画生誕百周年記念

ポスターで見る日本映画史 —みそのコレクションより—

Japanese Film History in Posters —From the Collection of Kyohei Misino—

10月17日(火)ー11月4日(土)／11月14日(火)ー12月23日(土)
入場無料

御園京平氏が生涯をかけて収集、保存してきた貴重な映画ポスター・コレクションを通して、日本映画の歴史を辿ります。とりわけ、日本に映画が伝来したころの珍しいポスターは、映画生誕百年の今、人々に映画の始まりとその受容のさまを具体的に語りかけてくれるでしょう。

現代世界のポスター

Contemporary Posters from the Collection of the National Museum of Modern Art, Tokyo

1月9日(火)ー2月3日(土)

料金=一般100円(50円) 学生40円(20円) 小人20円(10円) ●()内は20名以上の団体料金

ポスターは近代社会の発展に従って成長してきた分野で、さまざまな情報伝達の役割を担っていると共に、芸術性豊かな作品も数多く製作されている。今回は当館の所蔵しているポスターの中から、1980年代後半以降のものを展示します。

映画生誕百周年記念

ゴーモン映画の100年 フランス映画の100年

GAUMONT PRESENTS: A CENTURY OF FRENCH CINEMA

A Program for the Centenary of Cinema

11-1月

日・月	火	水	木	金	土					
11/11	3:00pm バイオニアたち: アリス・ギュイとその仲間 (計76分) THE PIONEERS: ALICE GUY AND OTHERS	G-1	3:00pm 初期の実験: 音と色への挑戦 (計71分) SOME SINGING, SOME COLOR: EARLY EXPERIMENTS	G-2	3:00pm エミール・コール: アニメーションの創始者 EMILE COHL: THE ANIMATED SCREEN リアリズムの芽ばえ EARLY REALISM (計111分)	G-3	3:00pm レオン・ペレ再発見 (1-長編「パリの子供」) LEONCE PERRET: REDISCOVERING A MAJOR FILMMAKER(1) パリの子供 L'ENFANT DE PARIS (108分)	G-4	3:00pm ジャン・デュランの喜劇 COMEDY OF THE ABSURD レオン・ペレ再発見 (2-短篇集) LEONCE PERRET: REDISCOVERING A MAJOR FILMMAKER(2) (計96分)	G-5
12/12	5:30pm ルイ・フィヤード: 「吸血ギャング団」以前 LES ESPRIT MAISON: LOUIS FEUILLADE BEFORE "LES VAMPIRES" 吸血ギャング団 (第1-2話) LES VAMPIRES (EPISODES 1&2) (計101分)	G-6	6:30pm 吸血ギャング団 (第3-4話) LES VAMPIRES (EPISODES 3&4) (計76分)	G-7	6:30pm 吸血ギャング団 (第5-6話) LES VAMPIRES (EPISODES 5&6) (計96分)	G-8	6:30pm 吸血ギャング団 (第7-8話) LES VAMPIRES (EPISODES 7&8) (計97分)	G-9	4:00pm 吸血ギャング団 (第9-10話) LES VAMPIRES (EPISODES 9&10) (計114分)	G-10
13/13										
19/19	3:00pm ルイ・フィヤード: 「吸血ギャング団」以前 LES ESPRIT MAISON: LOUIS FEUILLADE BEFORE "LES VAMPIRES" 吸血ギャング団 (第1-2話) LES VAMPIRES (EPISODES 1&2) (計101分)	G-6	3:00pm 吸血ギャング団 (第3-4話) LES VAMPIRES (EPISODES 3&4) (計76分)	G-7	1:00pm 吸血ギャング団 (第5-6話) LES VAMPIRES (EPISODES 5&6) (計96分)	G-8	3:00pm 吸血ギャング団 (第7-8話) LES VAMPIRES (EPISODES 7&8) (計97分)	G-9	1:00pm 吸血ギャング団 (第9-10話) LES VAMPIRES (EPISODES 9&10) (計114分)	G-10
20/20	6:30pm バイオニアたち: アリス・ギュイとその仲間 (計76分) THE PIONEERS: ALICE GUY AND OTHERS	G-1	6:30pm 初期の実験: 音と色への挑戦 (計71分) SOME SINGING, SOME COLOR: EARLY EXPERIMENTS	G-2	4:00pm エミール・コール: アニメーションの創始者 EMILE COHL: THE ANIMATED SCREEN リアリズムの芽ばえ EARLY REALISM (計111分)	G-3	6:30pm レオン・ペレ再発見 (1-長編「パリの子供」) LEONCE PERRET: REDISCOVERING A MAJOR FILMMAKER(1) パリの子供 L'ENFANT DE PARIS (108分)	G-4	4:00pm ジャン・デュランの喜劇 COMEDY OF THE ABSURD レオン・ペレ再発見 (2-短篇集) LEONCE PERRET: REDISCOVERING A MAJOR FILMMAKER(2) (計96分)	G-5
26/26	休映									
27/27										
12/3	3:00pm ジュデックス (プロlogue, 第1-2話) JUDEX (PROLOGUE, EPISODES 1 & 2) (計90分)	G-11	3:00pm ジュデックス (第3-4-5話) JUDEX (EPISODES 3, 4 & 5) (計101分)	G-12	3:00pm ジュデックス (第6-7-8話) JUDEX (EPISODES 6, 7 & 8) (計87分)	G-13	3:00pm ジュデックス (第9-10-11-12話, エピローグ) JUDEX (EPISODES 9, 10, 11, 12 & EPILOGUE) (計81分)	G-14	1:00pm ジャック・フェーデー: ある"ヌーヴェル・ヴァーグ" (計90分) "JACQUES FEYDER: A 'NEW WAVE'"	G-15
4/4	6:30pm ジャック・フェーデー: ある"ヌーヴェル・ヴァーグ" (計90分) "JACQUES FEYDER: A 'NEW WAVE'"	G-15	6:30pm ポスト第一次大戦世代 (計99分) AFTER THE GREAT WAR: NEW TALENTS	G-16	6:30pm エル・ドラドオ (100分) EL DORADO	G-17	6:30pm フィガロ (110分) FIGARO	G-18	4:00pm デザイナーの卵 (100分) L'ARPETTE	G-19
10/10	3:00pm ポスト第一次大戦世代 (計99分) AFTER THE GREAT WAR: NEW TALENTS	G-16	3:00pm エル・ドラドオ (100分) EL DORADO	G-17	3:00pm フィガロ (110分) FIGARO	G-18	3:00pm デザイナーの卵 (100分) L'ARPETTE	G-19	1:00pm 未知のグレミヨンとヴィゴ (計105分) RARE FILMS BY TWO JEANS: GREMILLON AND VIGO	G-20
11/11	6:30pm ジュデックス (プロlogue, 第1-2話) JUDEX (PROLOGUE, EPISODES 1 & 2) (計90分)	G-11	6:30pm ジュデックス (第3-4-5話) JUDEX (EPISODES 3, 4 & 5) (計101分)	G-12	6:30pm ジュデックス (第6-7-8話) JUDEX (EPISODES 6, 7 & 8) (計87分)	G-13	6:30pm ジュデックス (第9-10-11-12話, エピローグ) JUDEX (EPISODES 9, 10, 11, 12 & EPILOGUE) (計81分)	G-14	4:00pm 新聞は5時に刷り上がる (106分) LE JOURNAL TOMBE A CINO HEURES	G-21
17/17	3:00pm 新聞は5時に刷り上がる (106分) LE JOURNAL TOMBE A CINO HEURES	G-21	3:00pm 山師ボオトラン (121分) VAUTRIN	G-22	3:00pm 七月のランデヴー (95分) RENDEZ-VOUS DE JUILLET	G-23	3:00pm 七月のランデヴー (95分) RENDEZ-VOUS DE JUILLET	G-24	3:00pm 愛しのカロリーヌ (101分) CAROLINE CHERIE	G-24
18/18	6:30pm 山師ボオトラン (121分) VAUTRIN	G-22	6:30pm 七月のランデヴー (95分) RENDEZ-VOUS DE JUILLET	G-23	6:30pm 愛しのカロリーヌ (101分) CAROLINE CHERIE	G-24	6:30pm 愛しのカロリーヌ (101分) CAROLINE CHERIE	G-25	4:00pm 我慢ならない女 (85分) LA POISON	G-25
1/7	3:00pm 犯人は三人組? (84分) LES TROIS FONT LA PAIRE	G-26	3:00pm 殺人者と泥棒 (83分) ASSASSINS ET VOLEURS	G-27	3:00pm 絶体絶命 (91分) LE DOS AU MUR	G-28	3:00pm ハジキを持ったおじさんたち (114分) LES TONTONS FLINGUEURS	G-29	3:00pm ハジキを持ったおじさんたち (114分) LES TONTONS FLINGUEURS	G-29
8/8	6:30pm 殺人者と泥棒 (83分) ASSASSINS ET VOLEURS	G-27	6:30pm 絶体絶命 (91分) LE DOS AU MUR	G-28	6:30pm ハジキを持ったおじさんたち (114分) LES TONTONS FLINGUEURS	G-29	6:30pm ハジキを持ったおじさんたち (114分) LES TONTONS FLINGUEURS	G-30	1:00pm ノッポで金髪で黒い靴をはいている男 LE GRAND BLOND AVEC UNE CHAUSSURE NOIRE (86分)	G-25
14/14	3:00pm 甘やかされた子供たち (101分) DES ENFANTS GATES	G-31	3:00pm 未開の国 (113分) L'ETAT SAUVAGE	G-32	3:00pm ドン・ジョヴァンニ (170分) DON GIOVANNI	G-33	3:00pm ドン・ジョヴァンニ (170分) DON GIOVANNI	G-34	1:00pm セリ・ノワール (106分) SERIE NOIRE	G-35
15/15	6:30pm 未開の国 (113分) L'ETAT SAUVAGE	G-32	5:30pm ドン・ジョヴァンニ (170分) DON GIOVANNI	G-33	6:30pm セリ・ノワール (106分) SERIE NOIRE	G-34	6:30pm セリ・ノワール (106分) SERIE NOIRE	G-35	4:00pm 赤いセーター (125分) LE PULL-OVER ROUGE	G-31
21/21	3:00pm ツキのない男 (99分) LA CHEVRE	G-36	3:00pm ヴァレンヌの夜 (150分) LA NUIT DE VARENNE	G-37	3:00pm パルジファル (247分) PARSIFAL	G-38	3:00pm エースの中のエース (103分) LAS DES AS	G-39	1:00pm 刑事物語 (109分) POLICE	G-40
22/22	6:30pm ヴァレンヌの夜 (150分) LA NUIT DE VARENNE	G-37	6:30pm エースの中のエース (103分) LAS DES AS	G-39	6:30pm エースの中のエース (103分) LAS DES AS	G-38	6:30pm 刑事物語 (109分) POLICE	G-40	4:00pm ツキのない男 (99分) LA CHEVRE	G-36
28/28	3:00pm 新聞は5時に刷り上がる (106分) LE JOURNAL TOMBE A CINO HEURES	G-21	3:00pm 七月のランデヴー (95分) RENDEZ-VOUS DE JUILLET	G-23	3:00pm 我慢ならない女 (85分) LA POISON	G-25	3:00pm 殺人者と泥棒 (83分) ASSASSINS ET VOLEURS	G-27	1:00pm パルジファル (247分) PARSIFAL	G-38
29/29	6:30pm 山師ボオトラン (121分) VAUTRIN	G-22	6:30pm 愛しのカロリーヌ (101分) CAROLINE CHERIE	G-24	6:30pm 犯人は三人組? (84分) LES TROIS FONT LA PAIRE	G-26	6:30pm 絶体絶命 (91分) LE DOS AU MUR	G-28		

●11月29日(木)～12月2日(土)の「ジョルジュ・メリエス 夢と魔法の王国」に関する詳しい情報については当該チラシを御覧ください。
●上記のG-6プログラムの内、11月14日(火)5:30pmの回のみに、ゴーモン映画の百年を回顧するアンソロジー・フィルム「ゴーモンのG」

G comme Gaumont(64分)が特別上映されます。また、ゴーモン社会長ニコラ・セドゥー氏の舞台挨拶も予定されています。

お問い合わせ
NTTハローダイヤル
03-3272-8600